

国公立大入試で 総合型選抜が急拡大！

総合型の募集人員が前年より約3割増。
学力把握のための共通テスト利用は、総合型・学校推薦型ともに増加！

旺文社 教育情報センター 2021年2月10日

文部科学省はこのほど、『令和3年度 国公立大学入学者選抜の概要』を公表した。全体に占める「総合型+学校推薦型」の募集人員が、3年連続で20%を超え、過去最高。とりわけ、総合型選抜の募集が急拡大している。国公立大入試の概況とピックアップ、推移などをまとめた。

※本稿のデータは『国公立大学入学者選抜の概要』（文部科学省）に基づく。2020年7月末現在の集計。公立の専門職大学を含む。7月末時点での設置認可申請中等の予定を含む（新設予定大学を除く）。募集人員に外国人留学生対象の選抜は含まない。2020年以前の記述では、一般選抜⇒一般入試、総合型選抜⇒AO入試、学校推薦型選抜⇒推薦入試、をそれぞれ示す。

■2021年、国公立大入試 概況

◎主な選抜区分の募集人員の前年差と前年比 ※（ ）内は前年の同データに対する増減率。

〔一般選抜〕国立大・前期▲163人（▲0.3%）、後期▲968人（▲6.8%）

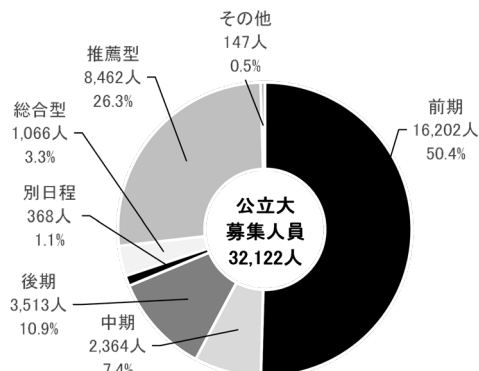
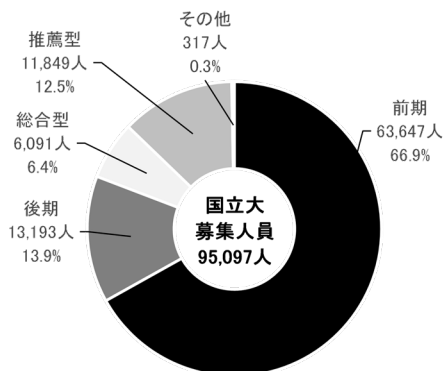
公立大・前期▲30人（▲0.2%）、中期+9人（+0.4%）、後期▲79人（▲2.2%）

〔総合型選抜〕国立大+1,472人（+31.9%）、公立大126人（+13.4%）

〔学校推薦型選抜〕国立大▲364人（▲3.0%）、公立大+319人（+3.9%）

◎国立大、公立大ともに共通しているのは総合型選抜の募集人員の増加。国公立大合計で、前年より+28.7%の募集人員増となった。全体の募集人員（公立大の別日程を含む）に占める「総合型+推薦型」の割合は国公立大合計で21.6%。3年連続で20%を超え、過去最高。

■2021年入試 国公立大 選抜区分別の募集人員と割合 ※「その他」は帰国生徒選抜、社会人選抜など。



※本グラフには公立大の別日程（国際教養大、新潟県立大）を含む。

■2021年、国公立大入試 トピックス

◆総合型が急拡大

◎2021年入試 実施大学・学部数＝国立 82 大学 400 学部、公立 92 大学 207 学部。

◎2021年入試で総合型選抜、学校推薦型選抜を行う国公立大 ※（ ）内は前年の数値。

[総合型選抜] 国立 63 大学 (59)・250 学部 (222)

公立 36 大学 (36)・74 学部 (63)

[学校推薦型選抜] 国立 76 大学 (76)・279 学部 (287)

公立 91 大学 (89)・199 学部 (193)

◎国公立大合計の募集人員（一般選抜 [前・中・後期]、総合型選抜、学校推薦型選抜）

※（ ）内は前年差。

[一般選抜] 前期 79,849 人 (▲193 人)、中期 2,364 人 (+9 人)、後期 16,706 人 (▲1,047 人)

[総合型選抜] 7,157 人 (+1,598 人)

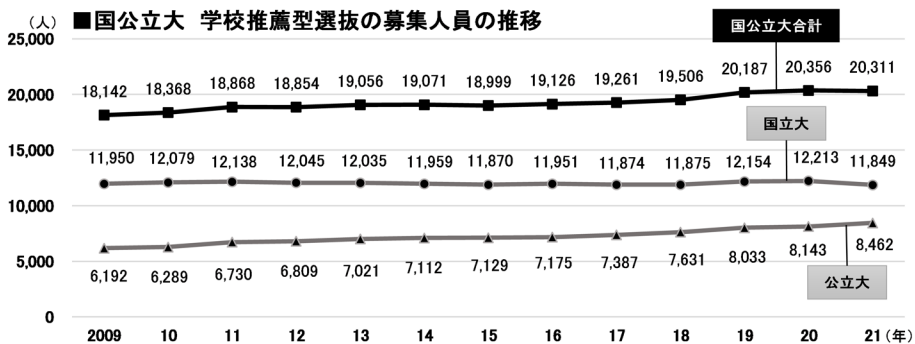
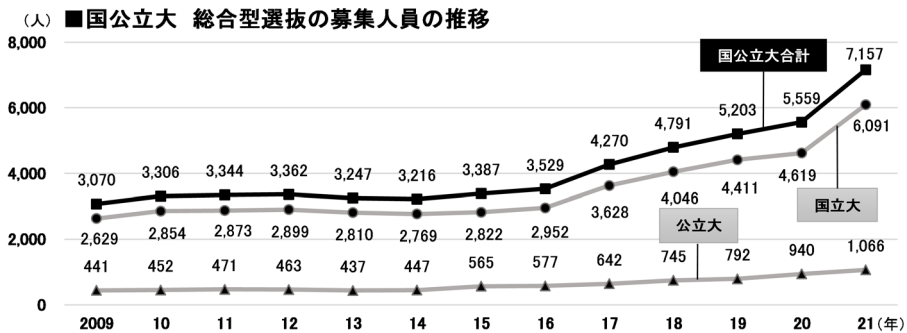
[学校推薦型選抜] 20,311 人 (▲45 人)

◎後期日程を中心に募集人員が減り、その分、総合型の募集人員が増えた構図

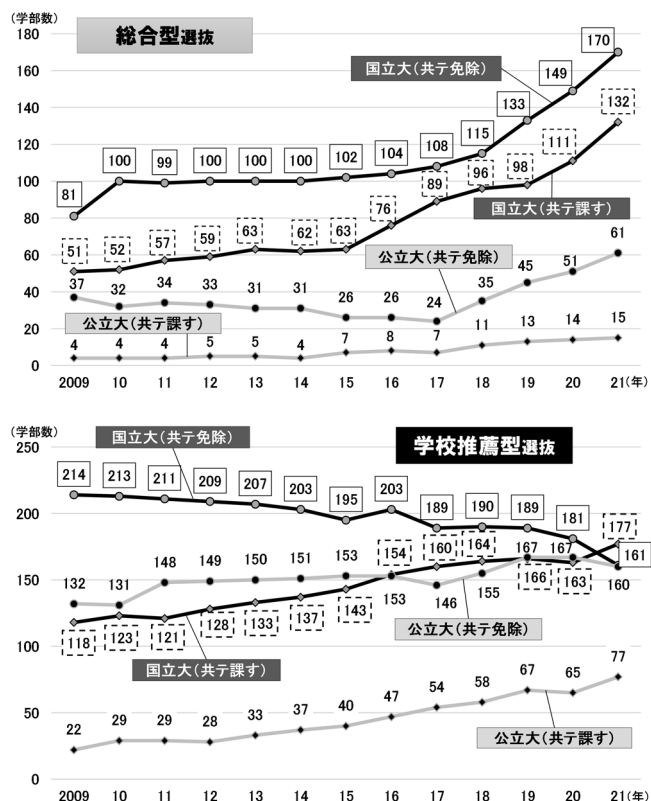
（後期実施の大学・学部数 [国公立大合計] = 137 大学 424 学部。前年より ▲4 大学 ▲18 学部）。

◎とりわけ国立大の総合型の募集人員の増加は著しい。2021年入試では前年より 1,472 人増で、5 年前の倍となる 6,091 人。基礎数は小さいが公立大も、5 年前の 1.8 倍で 1,066 人超。

◎国公立大合計の「総合型+推薦型」の募集人員は、前年比 106.0%。この 5 年間では 22,655 人 ⇒27,468 人で、伸び率 21.2%と大幅に増加している。



■国公立大 総合型選抜、学校推薦型選抜 実施学部数の推移



※文部科学省は入試改革以前から、AO入試・推薦入試で「各大学での検査(筆記、実技、面接等)」「センター試験」「資格・検定試験などの成績」「高校での教科の評定平均値」のうち少なくともひとつを出願資格や合否判定に用いることを求めている。これは2021年入試からの入試改革でも継続。総合型選抜・学校推薦型選抜で、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」も適切に評価するために、たとえば小論文、プレゼンテーション、口頭試問、実技、教科テスト、資格・検定試験の成績など、または共通テストのうち少なくともひとつを必ず活用することが定められている。

■国公立大 総合型選抜、学校推薦型選抜 共通テストを「課す・免除する」学部数の割合の推移

[実施学部数]	共通テスト	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
総合型選抜	課す	55	56	61	64	68	66	70
	免除	118	132	133	133	131	131	128
学校推薦型選抜	課す	140	152	150	156	166	174	183
	免除	346	344	359	358	357	354	348
[総合型+推薦型]合計	課す	195	208	211	220	234	240	253
	免除	464	476	492	491	488	485	476
[総合型+推薦型]合計	課す割合	29.6%	30.4%	30.0%	30.9%	32.4%	33.1%	34.7%
	免除する割合	70.4%	69.6%	70.0%	69.1%	67.6%	66.9%	65.3%

[実施学部数]	共通テスト	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
総合型選抜	課す	84	96	107	111	125	147
	免除	130	132	150	178	200	231
学校推薦型選抜	課す	201	214	222	233	228	254
	免除	356	335	345	356	348	321
[総合型+推薦型]合計	課す	285	310	329	344	353	401
	免除	486	467	495	534	548	552
[総合型+推薦型]合計	課す割合	37.0%	39.9%	39.9%	39.2%	39.2%	42.1%
	免除する割合	63.0%	60.1%	60.1%	60.8%	60.8%	57.9%

◆総合型、推薦型で共テ利用拡大

- ◎受験生の学力把握措置のひとつである共通テストの利用。共通テストを課す学部数が、国公立大ともに、両選抜で増加している。
- ◎国立大の推薦型では、共通テストを課す学部数が、免除する学部数を初めて超えた。
- ◎「共テ免除の推薦型」「後期日程」の実施学部が、「総合型」「共テ課す推薦型」の実施に移行という流れが大まかな構図と考えられる。
- ◎総合型・推薦型を実施する学部総数に占める共通テストを「課す割合・免除する割合」は、10年前は「3対7」。その後、課す割合が継続して高まり、2021年入試で4割を超えた。

■国公立大入試 一般選抜の概況

- ◎国公立大の個別試験は、同一募集単位の入学定員を前期日程と後期日程に振り分ける「分割」と、前期日程での合格者が入学手続きをしてから後期日程試験を行うという、前期・後期の「分離」とを組み合わせた「分離分割方式」で実施される（公立大の中期日程と別日程を除く）。
- ◎分離分割方式では、前期日程で合格し、入学手続きをした者は、後期日程（中期も含む）を受験しても合格者とならない。
- ◎国立大では 2006 年入試以降、「総合型・学校推薦型選抜」の導入を前提に、「前期日程のみ募集」「後期日程のみ募集」などを可能にしてきた。
- ◎このような動きを受け、国立大では募集人員全体に占める一般選抜の割合が下がり、総合型・学校推薦型選抜の割合が上昇。一般選抜のなかでは、前期日程の募集人員の割合が高まった。
- ◎公立大も同様に、全体に占める一般選抜の募集人員の割合は下がり、総合型・学校推薦型選抜の割合が上昇。一般選抜では前期日程と中期日程の割合が高まり、後期日程が下がっている。
- ◎公立大のみにある中期日程。かつて 12 大学で実施されていたが、2013 年新設の秋田公立美術大が中期日程を実施。その後も、私立から公立化した大学や、公立短大から公立大となった大学が相次いで中期日程を実施しており、募集人員増につながっている。

(2021. 2 加納)

■募集人員全体に占める選抜区分別の割合の推移 ※「その他」は帰国生徒選抜、社会人選抜など。

国立大	2016年入試	2021年入試	公立大	2016年入試	2021年入試
募集人員 (全体)	95,760人	95,097人	募集人員 (全体)	28,993人	32,122人
一般選抜	83.9%	80.8%	一般選抜	72.5%	69.8%
総合型・学校推薦型 選抜	15.6%	18.9%	総合型・学校推薦型 選抜	26.7%	29.6%
その他	0.5%	0.3%	その他	0.8%	0.5%

※公立大一般選抜の別日程(国際教養大、新潟県立大)を含む。

■一般選抜の募集人員に占める日程別の割合の推移

国立大	2016年入試	2021年入試	公立大	2016年入試	2021年入試
募集人員 (一般選抜)	80,336人	76,840人	募集人員 (一般選抜)	21,012人	22,447人
前期日程	80.6%	82.8%	前期日程	71.7%	72.2%
後期日程	19.4%	17.2%	中期日程	9.3%	10.5%
			後期日程	17.6%	15.7%
			別日程	1.4%	1.6%

※公立大一般選抜の別日程(国際教養大、新潟県立大)を含む。